

## NPO 連携事業

- ①世田谷区住まいまちづくり相談
- ②世田谷 NPO 防災アクション
- ③姉妹コミュニティ

## NPO 連携事業

### ①世田谷区住まいまちづくり相談

「住まいまちづくり住宅相談ネットワーク」は世田谷区の相談事業「住宅まちづくり総合相談」を担当する3つのNPO法人で作っている団体です。住まいの困った！をまちづくりに関わる建築士としてアドバイスしていくことを目的にしています。

世田谷区5支所と三軒茶屋の6カ所で月2回ずつ開催され、玉川まちづくりハウスは玉川地域と三軒茶屋の2カ所を担当しています。

隣地間のトラブル、工事の際の業者との話し合いの進め方、また予め知っておいた方がいいことはなにか？についての相談が多く見受けられます。

### ②世田谷 NPO 防災アクション

世田谷区内で様々な分野で活動しているNPO団体の集まりです。いつ起こってもおかしくない大地震等の大規模災害に備え今からネットワークを組み、いざというとき必要な情報を共有し、できるだけ有効で迅速な支援体制が組めるようにと2014年5月に結成されました。

玉川まちづくりハウスも2019年4月にこのネットワークに参加。毎月の事務局会議に出席しています。

この秋、台風19号の被害で世田谷区内まさに玉川地域に浸水被害がでて、ハウス会員のお宅も水につかりました。自宅に戻ったあと、どこにまず連絡をするのか？から始まり、罹災証明書のこと、時間が経過したあと出てくる困り毎にどう対処するのか、など地域で活動しているNPOが出来ること、やった方がいいこと、やらなければならないことに取り組んでいきます。



▲玉川まちフェスタ住田町ブース



▲田頭真理子写真展  
『彩りのすみた』にて



尾山台1丁目で台風19号により浸水の被害にあったお宅に支援に入りました。

### ③姉妹コミュニティ

#### ●住田町

2016年からハウスの毎月のニュースに岩手県住田町の記事を連載しています。2015年の玉川まちフェスタに東日本大震災被災地支援団体として参加してくれた「一般社団法人邑サポート」とのつながりからです。

邑サポートは陸前高田市、大船渡市の隣接し支援の基地として仮設住宅等が建設されていました。邑サポートはその仮設住宅入居者の支援を続け、今は住田町の応援団として活動している団体です。

住田町は人口が6000人に満たない小さなまちですが、一人ひとりが心から自分のまちのことを考えています。お互いのニュースを共有することで交流を深めていきたいと考えています。

# NPO法人玉川まちづくりハウス 2019年度活動報告

(2018年10月～2019年9月)

〒158-0085 東京都世田谷区玉川田園調布2-11-10 TEL:03-3721-8699 FAX:03-3721-8986  
http://www.tamamati.com E-mail:house@tamamati.com

## 2019年度トピックス

ハウスの活動図鑑をつくりました！

## 2019年度トピックス

ハウスの活動図鑑をつくりました！

これまで7年にわたって発行してきた地域の魅力発見マガジン、今年度は自らの「玉川まちづくりハウス編」を作成しました。

玉川まちづくりハウスの足かけ30年になる活動の年表「活動図鑑」を作成したことがきっかけです。

建物のこと、緑のこと、地域のお祭り、高齢者のこと、こどものこと…と何でも手をだす、わかりづらい玉川ハウスの活動を自分たちでも再確認でき、作成してよかった、ぜひみなさんに目を通していただきたいと思っています。

玉川ハウスは、これまでにたくさんのグループを生み出してきました。グループねこじゃらし、楽多の会、防犯パトロール隊、宮本三郎記念美術館と地域の会、九品仏アートフェスタ実行委員会、玉川田園調布住環境協議会、住宅遺産トラスト等々です。

玉川ハウスの重要な役割の一つは、様々な場をコミュニティに生み出すことです。その運営組織をハウス自体にあえて抱え込まないようしてきました。コミュニティにいくつかの自律的な『場』が増えていくことによって、参加者の多様性が増し、コミュニティに関わる機会が全体として増えていくこと「コミュニティに多様な『場』と『役割』を用意すること」が重要だと考えているからです。

『エコロジカル・デモクラシー』（ランドルフ・T・ヘスター著、土肥真人訳 鹿島出版会2018.4）という本の中に「近代以降、個人の自由が最優先され、専門分化した人々がもち始めたある種の感覚がある。彼/彼女たちは地域から自由になったが、新しい環境に混乱していて、生態系を大切にしている仕方や、日常的に自分のコミュニティに関わる方法が、本当にわからなくなっているのである」という一節があります。

玉川ハウスの活動は、そうした機会をできるだけ多様に用意すること。コミュニティの中にこうした『場』を作ることは、それなりに時間がかかります。単にアイデアがあっても、言葉だけでは実現しません。発言する主体に信用力がないと多くの人の支持が得られないのです。言っている内容がいくら正しくてもそれだけでは人は動かない。いくつかの失敗を重ねながら人のつながりやタイミング、偶然の出会いの重なり合い、所謂「機が熟す」時を待つことが必要であることを長い時間の中で学んできました。

一方で、「私たち専門家は、関与した一つのプロジェクトとともに生きていくべきなのであり、プロジェクトの及ぼす影響を、数ヶ月などではなく、何年にもわたって注視すべきなのである」という言葉があります。活動図鑑を改めて眺めると、ハウスがなくなってもたくさんの活動がこのコミュニティに残るに違いないと思えるのは素直に嬉しいです。



▲地域の魅力発見マガジン vol.8  
『今日は玉川田園調布を歩こう。【玉川まちづくりハウス編】』

■NPO法人玉川まちづくりハウス  
運営委員長 伊藤雅春  
運営委員 林泰義 平松陽一  
監事 杉浦 宏嗣  
事務局スタッフ 小西玲子(運営委員)  
白勢見和子 池田麻未 柴田希美絵  
製作 2019年12月1日

## 地域協働事業

### お手伝い事業

- ①玉川田園調布住環境協議会
- ②楽多の会
- ③読書空間みかも
- ④安全・安心まちづくり
- ⑤ねこじゃらし公園
- ⑥宮本三郎記念美術館と地域の会

### ネットワーク事業

- ①子育て支援活動
- ②玉川まちフェスタ
- ③九品仏アートフェスタ

## ハウス事業

- ①いつまでも安心して暮らせる地域づくり事業
  - ・お隣さまお茶会
  - ・ここからカフェ自由が丘
- ②駅ピアノ
- ③大久手計画工房との協働事業

### 情報発信事業

- ①ハウスニュース
  - ②ホームページ
  - ③冊子
- わたしのまち魅力発見マガジン vol.8『今日は玉川田園調布を歩こう。【玉川まちづくりハウス編】』発行

## 地域協働事業—世田谷区玉川地域を対象に活動しています

### お手伝い事業

それぞれの活動が発足するときの支援活動を行いました。その活動を担う人材が別に現れて活動資金も別に調達し独立していくことが、ハウスの活動の特徴です。今は事務局作業の一部を支援しています。

#### ①玉川田園調布住環境協議会・・・事務局担当

地区計画が発効して19年が経過しました。玉川田園調布住環境協議会は、地区計画・地区街づくり計画と、これと一体のまちづくり協定を知っていただき、これを活かすことを主な仕事としています。2000年度～2019年度の間に、総計165件、年平均8～9件程度の新・増築がありました。協議会は、建て主、施工業者と案件毎に協議し、近隣とのトラブルを防いできました。2019年度の申請はこれまでに少なく少なく、4件の新築計画についての協議がありました。全部が建築主がお住まいになる戸建て住宅でした。

#### ●ゾーン30について

八幡小学校があるEブロックとFブロックについてもゾーン30の規制をかけることについて八幡小学校とPTAから要望が出され、玉川田園調布会と住環境協議会も協力して進めることとしています。奥沢中和会に対しても玉川田園調布会から協力を要請していく予定です。総会の席上Gブロックの西側境界道路の通り抜け車両に対する規制を要望する声があり、ゾーン30の規制エリアをGブロックにまで広げることが提案されました。住環境協議会としても、玉川田園調布会、八幡小学校PTAと連携し、九品仏自治会に対しても働きかけていくことになりました。現在は玉川田園調布会が窓口となり玉川警察署との協議を進めています。

#### ②地域の福祉を考える楽多の会・・・事務局担当

会が発足して20年を迎えようとしています。デイホーム玉川田園調布1階を利用しての高齢者サロン活動は地域の大勢の方が集う拠点です。おしゃべり、麻雀、はがき絵、らくだツアー、ご近所ランチ、第2火曜日のデイ・ホーム中庭の園芸作業、第1土曜日の認知症勉強会、障がい者福祉施設でのドッグセラピー、多彩な活動が大勢のスタッフが少しずつ支え合って継続されています。

7月から奥沢図書館が地域とつながることを目指して地域コーナーを開設。らくだの会の活動「はがき絵」のみなさんの作品を展示してくれることになりました。

玉川ハウスは毎月発行のらくだ通信の編集と発行を引き受けています。来年度20周年の記録を作成する予定です。



奥沢図書館に展示されるはがき絵▶

#### ③大久手計画工房との協働事業

大久手計画工房との協働プロジェクトとして、2015年度から引き続き板橋区の「補助第26号線と沿道まちづくり相談窓口開設支援業務」に取り組んでいます。

#### ●板橋区補助第26号線と沿道一体まちづくり相談窓口支援業務

大久手計画工房との協働プロジェクトとして、2015年度から引き続き板橋区の「補助第26号線と沿道まちづくり相談窓口開設支援業務」に取り組んでいます。補助第26号線というのは、東京都が計画している特定整備路線で市街地の防災性を高める事を目的とした都市計画道路です。対象となっているのは、板橋区の大山商店街を一部横切る375mの区間です。

昨年度に引き続き玉川まちづくりハウスは、道路計画に合わせて沿道の不燃化や共同化などのまちづくりを支援するための相談業務を大久手計画工房と協力しながらお手伝いしています。今年度が5年目となり最終年度とな

りますが、用地の買収が目標の20%と計画より遅れていますので業務が延長される可能性もあります。ハウスの貴重な収益源としては、もうしばらく継続されることが期待されることです。



▲板橋区大山の26号線沿道

### 情報発信事業

#### ①ハウスニュース

毎月月末に会員向けニュースを発行しています。ニュースではハウスの活動を随時紹介しています。

2016年2月からハウスの毎月のニュースに岩手県住田町の記事を掲載しています(8ページに関連記事)。2015年5月の玉川まちフェスタに東北被災地支援団体として参加してくれた「一般社団法人邑サポート」とのつながりがきっかけです。長年Kさんが寄稿してくださっているコラム「暮らしのメモ」も好評です。



#### ②ホームページ HP: <http://www.tamamati.com> Twitter: @tamamatihouse

ブログとツイッターで地域講座の日程などすぐにお知らせしたい情報を、リアルタイムでお伝えしています。イベントの詳細など随時掲載しています。ぜひ遊びにきてください。

#### ③冊子

##### ■地域の魅力発見マガジン vol.8

『今日は玉川田園調布を歩こう。【玉川まちづくりハウス編】』を発行しました！

今年度も「地域の絆ネットワーク支援事業」の助成金を受け、わたしのまち魅力発見マガジン vol.8『今日は玉川田園調布を歩こう。【玉川まちづくりハウス編】』を作成しました。ハウスの活動30年を振り返り、過去に作成した冊子から新たに始めた活動などをまとめています。(1ページに関連記事)

世田谷区地域の絆再生支援事業 250,000円



▲『今日は玉川田園調布を歩こう。【玉川まちづくりハウス編】』表紙

### ①いつまでも安心して暮らせる地域づくり事業

#### ●『お隣さまお茶会』と『ここからカフェ自由が丘』

2015年4月～2016年3月まで独立行政法人福祉医療機構(WAM)の助成を受けて、地域密着型認知症予防ネットワーク構築事業を展開、その中で「歩いていける範囲で行ける場所を作る」を目的にお隣さまお茶会を開催しました。

それ以降も「いつまでも安心して暮らせる地域事業」としてこのお茶会を継続しています。

地域の心地よいカフェ【スペースえんがわinn】をお借りできていることが、この集まりの魅力を大きくしてくれています。

毎回応援してくれるスタッフを含め10人～20人が集まって朗読や合唱、アクセサリづくりなどを楽しんでいます。

この会の大きな特徴は毎回認知症についての一言コメントが学べること。認知証介護者のための

おしゃべり会を主宰する西澤恵さんから最新の情報や、認知症ご本人のコメントを介してわかりやすく解説していただきます。認知症を正しく理解し、自分事としてうけとめること、地域で支え合うためにできることは何かを探ることが目的です。

ここからカフェ自由が丘は、2018年4月、世田谷区の保健所の支援を受け、心の不調を抱える方々のための地域での拠点を作っていこうと始めました。

ストレスの多い社会、誰でも元気がなくなることや、学校や仕事がつらい…ということはありません。

ジャズ演奏、朗読、ストレッチ等、多彩なプログラムで心と体を動かし、ホッとするとともに提供したい、外出することが億劫になったとき腰を上げてもらえるような場になることが目的です。



▲お隣さまお茶会 第48回  
「春のお花のアレンジ」



▲ここからカフェ自由が丘 第9回  
「クリスマスソングを歌いましょう！」



▲ここからカフェ自由が丘 第15回  
「和太鼓のリズムで心とからだを動かしましょう！」

### ②駅ピアノ

NHKのテレビで「駅ピアノ」のことを知り、コミュニティを考えていくうえでのアイデアとして「駅ピアノ」プロジェクトを実現することを思いつきました。昨年には玉川まちづくりハウスの総会で新しいプロジェクトとして提案し、早々に興味を持ってくださいそうな地域の方に声をかけ、2019年3月31日に田園調布のクラシック音楽のプロデューサーでもある岡本さんのお宅をお借りし、8名の発起人の出席を得て発起人会を発足することができました。

2019年4月21日世田谷コミュニティ財団設立一周年記念「世田谷スプリングサミット」の場で、澁澤寿一氏(農学者、NPO法人樹木環境ネットワーク協会事務理事、澁澤栄一氏の曾孫)と出会うことができ事態は急展開。東急電鉄株式会社と話し合いの場を設けることになりました。

一方発起人会は、地域の方3人に共同代表をお願いし、玉川まちづくりハウスは事務局を担うこととしました。発起人の一人である雅楽師、東儀秀樹氏の文章を基に趣意書を作成したのが6月15日。東急電鉄との正式な打ち合わせが3回(6月25日、8月15日、11月1日)行われ、玉川まちづくりハウスとの間で協定書を締結できることになりました。

田園調布の「駅ピアノ」は、2020年1月より設置予定です。



駅ピアノ設置予定の田園調布駅▶

### ③読書空間みかも・・ハウスとの情報交換

玉川まちづくりハウスが世田谷トラストまちづくりの事業「地域共生のいえ」の一つとして運営を支援してきた「読書空間みかも」。オーナーではない人間が主体となって運営してきていましたが、オーナーが運営する「地域共生のいえ」本来の形となり、新しい展開を迎えています。

### ④安全・安心まちづくり(防犯パトロール)

#### ●防犯パトロール隊の活動を通してまちに関わる

世田谷区の「地域の絆ネットワーク支援補助金」を受けて、玉川田園調布防犯パトロール隊は年に2回のシンポジウムやワークショップを開催しています。現在は地域の子育て支援活動を担っている方や地区社協の関係者とも協力し、子育てコミュニティの形成を目標に開催しています。2019年11月のシンポジウムでは、首下げ式・防犯パトロールカードの普及を目的として、周辺町会やPTA、老人会の方に集まりました。玉川田園調布防犯パトロール隊の初代隊長の前田浩雄さんをお呼びし、防犯パトロール隊として活動するボランティア精神について語っていただきました。



### ⑤ねこじゃらし公園・・・活動参加

ワークショップ形式でデザインされた公園として日本でも先駆けのねこじゃらし公園。27年を経た今もグループねこじゃらしにより管理と清掃が続けられています。

しかし市民活動にはおきまりの「次世代にどう継続するか」が課題です。樹木も年を経て伐採されたり、植え替えられたりするケースも出てきました。



### ⑥『宮本三郎記念美術館と地域の会』

#### ●「人ひろば」では多彩なゲストをお招きしています

この地域ならではの多彩な講師陣をお招きしての講演会です。新しい企画を模索しているのでぜひ参加してください。



▲ vol.41 山村浩二氏  
『絵本とアニメーション創作のよろこびとこれから』

Twitter  
【読書空間みかも】@dokusyo\_mikamo  
【読書空間みかもイベント】@mikamoyotei

#### 【これまでの子育て関連のシンポジウム】

- 1)「親の子育て・地域の子育て」2015.1
- 2)「家庭・地域・学校 人を磨き育てる地域の力」2016.1
- 3)「すこやかな心の育て方  
—子育ての全ての悩みを解決に導きます—」2016.10
- 4)「すこやかな心の育て方 続編」2017.1
- 5)「すこやかな心の育て方—登園しぶり、学級崩壊、いじめ、ひきこもり—」2017.11
- 6)「すこやかな心の育て方—登園しぶり・学級崩壊・いじめ・ひきこもり…すべての悩みを改善します  
具体的/実践的/すぐ試せる!—」2018.3
- 7)「不登校・引きこもり・発達障害関わり方ワークショップ」2018.10
- 8)「心と体を育てる—すこやかな心は親子のスキンシップから—」2019.2
- 9)「町と子どもたちをみんなで守ろう!  
—首下げ式・防犯パトロールカードをぶら下げよう—」2019.11

#### 今年度の人ひろば

- vol.41 山村浩二氏『絵本とアニメーション創作の喜びとこれから』(2018.11.4)
- 音ひろば ニューイヤーコンサート  
アコルディ弦楽四重奏団(2019.1.27)
- vol.42 門坂直美氏『自由が丘で書店を続ける』(2019.2.9)
- vol.43 藤原智子さんの作品上映会  
一周忌を地域で悼む日本の近現代史を追った7作品のダイジェスト版(2019.6.9)
- vol.44 染野和夫氏  
『奥沢・玉川地域の歴史再発見第2弾!』(2019.9.8)

**ネットワーク事業**

他の団体とネットワークすることで広がりを持ったり、こちらが企画して人と人との結びつきを深めようという事業です

①子育て支援活動

●2拠点で活動を続けています

奥沢7丁目のねこじゃらし公園と奥沢1丁目の奥沢公園におもちゃを持ち込んであそびの基地を作り、子どもの外遊びを推進する「世田谷区自然体験遊び場づくり事業」を行っています。

シャボン玉やトランポリン、時には保育園のお子さん方と混じって遊ぶ、それが特徴かもしれません。ぜひ来てみてください。

2019年度助成金 356,000円



②玉川まちフェスタ

●16回目の玉川まちフェスタ

今年の玉川まちフェスタは様々な事情から5月12日(日)にバザーはじめ、各ショップが並ぶフェスタ、1週間後の19日(日)に地元在住の雅楽奏者東儀秀樹さんのコンサートという日程でした。

昨年に引き続き、普段の玉川まちづくりハウスが何をしているのかをもっと知っていただくために、珈琲コーナーを設け、ハウスがしていることの説明、また今年も寄付先となる邑サポートの活動を知っていただくための写真展示コーナーを設けました。

19日「スペースえんがわinn」で10回目になる東儀秀樹さんのコンサートを開催。今回、日にちがバザーとずれることから集客を心配して各方面に働きかけたのですが、幸い大きなトラブルもなくホッとしました。あのお庭になんと180名以上が集い、さ

わやかなコンサートとなりました。今年も入場料の半額を一般社団法人邑サポートに寄付いたしました。

今年、子どもたちのための催し物と思い、おもちゃコンサルタントとして活躍していらっしゃる井上かおりさん、鈴木律子さんをお願いして手作り工作のおもちゃづくりや、不思議なチョーク『キットパス』の体験コーナーをもうけました。

地域の交流の場として今後も継続していきたいと思えます。

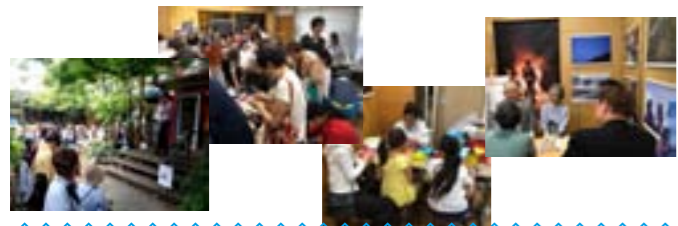


玉川まちフェスタ 2019 収支

総売上	¥249,816
支出	- ¥122,526
純売上	¥127,290

一般財団法人邑サポートへ  
寄付 94,050円

(ミニコンサート入場料半額+寄付金)



③九品仏アートフェスタ

2018年10月21日(日)今年も九品仏街づくりの会の有志等の話の中から始まった九品仏アートフェスタが開催されました。今年で6回目。夏から不順な天候が続き、心配していましたが、秋日和のいい天気恵まれました。

●九品仏アートフェスタ SHOP!

九品仏浄真寺の参道に自由が丘のハンドメイド雑貨の小箱ショップMIKKE提供のお店とワークショップはじめ合計38店のお店が建ち並びました。アクセサリーや布製品ばかりでなく、焼き菓子やはちみつ、グリーンのお店なども。九品仏商店街のテントからはハムカツ、ボリューム満点のチキンサンドイッチなどが販売されました。ビールは早々に売れ切れていました。

●アニメーション作家山村浩二さんの

短編アニメーション上映会

また昨年に引き続き、浄真寺すぐ近くにギャラリー(オープラクシノスコープ)を持つ世界的アニメーション作家山村浩二さんが、世界のアニメーションのループ上映で参加してくださいました。今年はこれに加え



山村浩二さんの絵本屋さんも出現!子ども向けばかりでなく大人向けの美しい絵本100冊あまりを販売しました。

●『紙風景』の紙立体工作で作る

まちジオラマ制作ワークショップ

九品仏地区会館では九品仏自治会のふれあい会からXmas小物の作品展示、そして恒例となりつつある、「紙風景」さんの九品仏の街の紙立体工作ワークショップが開催されました。紙風景さんは、今年九品仏小学校の図工の授業でも取り上げられ、3年生から6年生まで、およそ160名が九品仏商店街のお店の立体工作を作成、そこに各々街への思いを書き込んで展示しました。みなさんご覧になったでしょうか?「いつも挨拶してくれてありがとうございます!」「夜も明るくてうれしいです!」など、こういう取り組みが「自分たちの街」への気づきになってくれたらと思いました。

Twitter: @9b2artfes

facebook: facebook.com/9b2artfes

2019年度年間スケジュール

\*そのほか運営委員会、ニュースレターの発行、世田谷区の住宅相談などを毎月行っています。

2018 10	11	12	2019 1	2	3	4	5	6	7	8	9
お隣さまお茶会 vol.42 10/15	お隣さまお茶会 vol.43 11/12	お隣さまお茶会 vol.44 12/11	お隣さまお茶会 vol.45 1/21	お隣さまお茶会 vol.46 2/18	お隣さまお茶会 vol.47 3/12	お隣さまお茶会 vol.48 4/8	お隣さまお茶会 vol.49 5/13	お隣さまお茶会 vol.50 6/10	お隣さまお茶会 vol.51 7/8		お隣さまお茶会 vol.52 9/10
プレーリヤカー ねこじゃらし 10/9	プレーリヤカー ねこじゃらし 11/6		プレーリヤカー ねこじゃらし 1/8	プレーリヤカー タイヤ公園 2/14	ここからカフェ vol.12 3/22	プレーリヤカー ねこじゃらし 4/16	プレーリヤカー ねこじゃらし 5/21	プレーリヤカー ねこじゃらし 6/11	プレーリヤカー ねこじゃらし 7/9		プレーリヤカー ねこじゃらし 9/10
プレーリヤカー タイヤ公園 10/11	プレーリヤカー タイヤ公園 11/8		プレーリヤカー タイヤ公園 1/10		ここからカフェ vol.13 3/21	ここからカフェ vol.14 4/16	ここからカフェ vol.14 5/24	プレーリヤカー タイヤ公園 6/13	プレーリヤカー タイヤ公園 7/18		プレーリヤカー タイヤ公園 9/12
ここからカフェ vol.7 10/19	ここからカフェ vol.8 11/20	ここからカフェ vol.9 12/17	ここからカフェ vol.10 1/25	ここからカフェ vol.11 2/22	せたがや居場所 サミット 3/21	ここからカフェ vol.13 4/26	任職者協議会総会 5/26	プレーリヤカー タイヤ公園 6/13	ここからカフェ vol.15 6/20	ここからカフェ vol.17 8/23	ここからカフェ vol.18 9/17
★九品仏アートフェスタ 10/21		★ハウス総会 12/14	心の健康区民会議 1/11		『今日は玉川田園調布を歩こう。【玉川まちづくりハウス編】』発行	世田谷NPO防災アクション 4/9	世田谷NPO防災アクション 5/14	世田谷NPO防災アクション 6/11	ここからカフェ vol.16 7/26	世田谷NPO防災アクション 8/6	